

令和7年度 学校経営方針

多摩市立大松台小学校

校長 齊藤 康人

2050年の大人づくり

すべての子供が幸せになる学校

～ え・が・お・の・な・か・ま ～

教 育 目 標

すすんで学ぶ子

思いやりのある子

たくましい子

主体的

対話的

【地域運営学校として】

○学校運営協議会を中心とした地域と学校の協働

学習指導

- 協働的な学びの実現
- 個別最適な学びの実現
- ICTの効果的な利活用
- 基礎基本の定着
- OESDの推進

生活指導

- あいさつの日常化
- 安心・安全な場の提供
- 「道徳」指導の充実
- 「生命の安全教育」の展開
- 保護者との協働

特別活動・その他

- 当事者意識の醸成
- 異学年活動の充実
- 地域との協働
- 自尊感情・自己肯定感の向上
- 児童の教育的ニーズに対する教育活動

【こんな学校を】

- ◎「子供のため」「子供の幸せのため」「子供の学びのため」を判断基準とする学校
- 子供一人一人が自分のよさに気づき、それを発揮する学校
- 教職員が指導力を磨き合い、協働的に教育活動を展開する同僚性の高い学校
- 日々の授業を省察し、「子供から学ぶ」ことをいとわない学校
- 学習の基礎基本を確実に身に付けられる、授業が充実した学校
- 礼儀や挨拶、言葉遣いなどの基本的な生活習慣が身に付く学校
- 家庭・地域との相互理解と協力による、安全・安心で心開かれた学校